

日銀短観 6 月調査：製造業の景況感にトランプ関税の影響は未だ表れず

6 月調査の短観は、米トランプ政権による輸入関税引き上げにもかかわらず、輸出企業が相対的に多い製造業（大企業）の景況感は改善。2025 年度の設備投資計画（規模合計）は上方修正されており、景況感と同様にトランプ関税の影響は未だ表れず。企業の人手不足感は再び強まる見込みだが、物価見通しの上昇は一服。

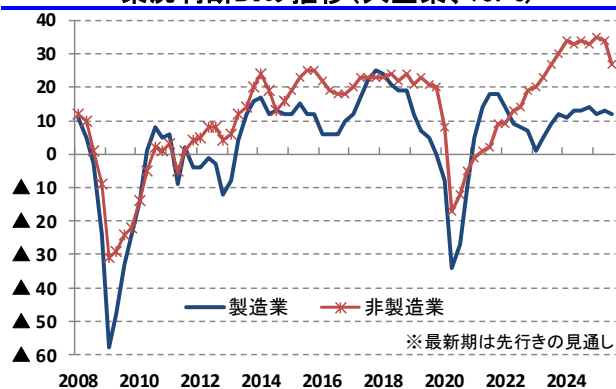
製造業（大企業）の景況感が改善

本日発表された 6 月調査の日銀短観によると、企業景況感を示す代表的な指標である業況判断 DI（良い－悪い）は、製造業（大企業）で+13 と、前回 3 月調査の+12 から 1 ポイント上昇した（下左図）。金属製品や自動車などの加工業種（3 月+15→6 月+13）で景況感が悪化した半面、鉄鋼や紙・パルプ、石油・石炭製品などの素材業種（+8→+12）で景況感の改善が目立った。米トランプ政権による輸入関税引き上げは、輸出企業の割合が相対的に高い大企業・製造業の足元の景況感悪化には繋がらなかった模様である。ただ先行きについては、製造業（大企業）の景況感の悪化（+12）が見込まれている。

一方、非製造業（大企業）の業況判断 DI は、33 年半ぶりの高水準を記録した 3 月の+35 から 1 ポイント低下して+34 となった。先行きも+27 と大幅に低下する見込みで、製造業（大企業）よりも低下幅が大きい（下左図）。物品賃貸（3 月+39→6 月+32）の景況感が足元、先行き（+21）ともに大幅な悪化となったほか、不動産の景況感も足元（+59→+54）、先行き（+50）のいずれも悪化した。

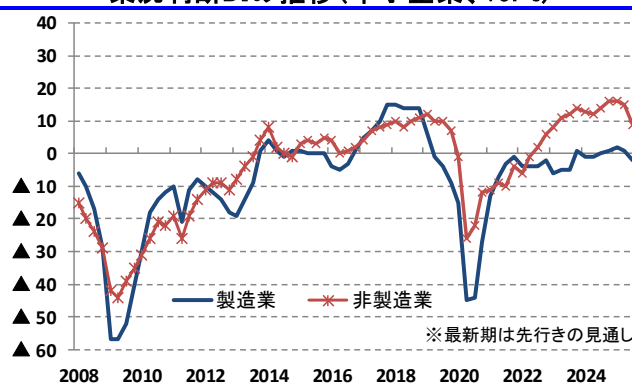
中小企業の業況判断 DI は製造業（3 月+2→6 月+1）、非製造業（+16→+15）ともに低下し、先行きも製造業（▲2）、非製造業（+9）のいずれも低下の見込みである（下右図）。全産業（規模合計）の業況判断 DI は+15 と前回 3 月から横ばいながら、先行きは+9 に低下する見通しとなっている。

業況判断DIの推移（大企業、%Pt）



(出所) 日本銀行

業況判断DIの推移（中小企業、%Pt）



(出所) 日本銀行

設備投資計画は上方修正

2025 年度の設備投資計画（規模合計）は前年度比+6.7%と、前回 3 月調査（+0.1%）から上方修正されたが、6 月調査の上方修正幅としては標準的な大きさである²（次頁、上左図）。

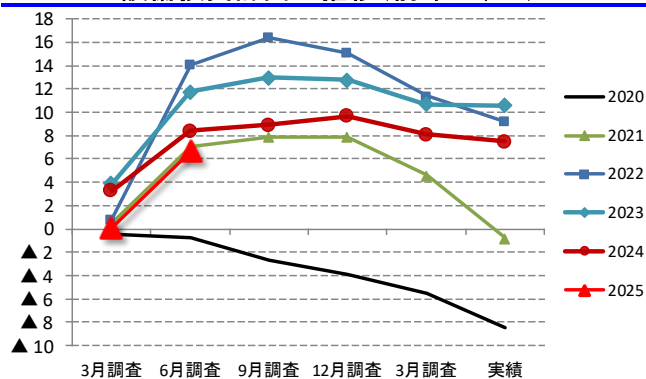
¹ 製造業（大企業）の売上高に占める輸出額の割合（2023 年度）は 35.2%と、全産業（規模合計）の 10.1%を大幅に上回る。

² 過去 5 年（2020～2024 年度）の 6 月調査における当年度設備投資計画前年比の修正幅は平均+6.5%ポイント。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、株式会社伊藤忠総研が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。記載内容は、伊藤忠総研ないしはその関連会社の投資方針と整合的であるとは限りません。

生産・営業用設備判断DI（過剰－不足）をみると（下右図）、製造業（+1）、非製造業（▲4）ともに前回3月と同水準だった。先行きについては、製造業（±0）の過剰感が解消し、非製造業（▲6）では不足感が一段と強まる見通しである。

設備投資計画の推移（前年比、%）



（出所）日本銀行

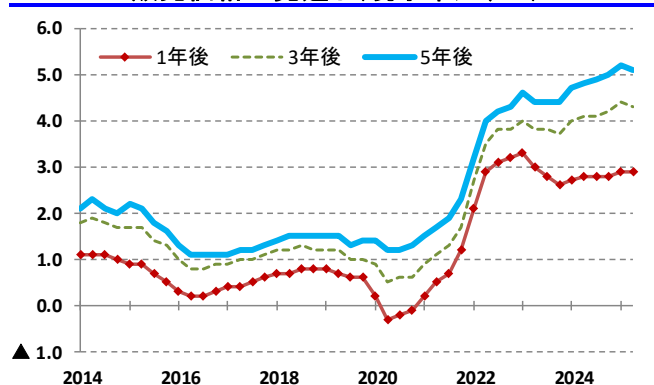
人手不足感は先行き一段と強まる見通し

人員の過不足を示す雇用人員判断DI（過剰－不足）は（右図）、製造業（3月▲23→6月▲22）、非製造業（▲46→▲44）ともにマイナス幅が縮小したが、先行きについては製造業（▲27）、非製造業（▲48）のいずれも人手不足感が再び強まる見込み。特に、非製造業のマイナス幅は、過去最大となる見通しである。

物価見通しの上昇が一服

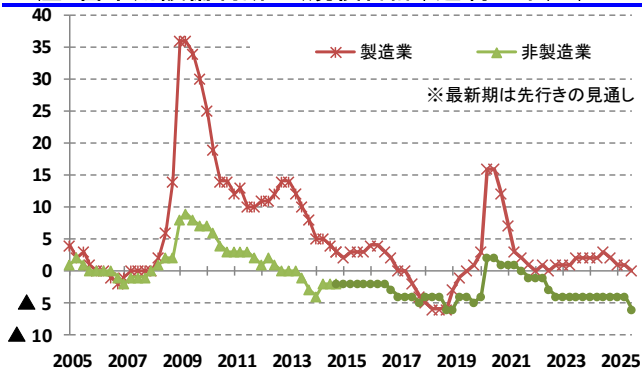
期待インフレ率（企業の物価見通し）の上昇が一服している。「販売価格の見通し」（規模合計）をみると、1年後（2.9%）は前回3月調査と同水準だったが、3年後（4.3%）と5年後（5.1%）はともに3月調査から0.1%ポイント低下した。一方、物価全般の見通し（同）は1年後（2.4%）が0.1%ポイント低下したが、3年後（2.4%）と5年後（2.3%）はともに前回3月と同水準だった（下右図）。

販売価格の見通し（現水準比、%）



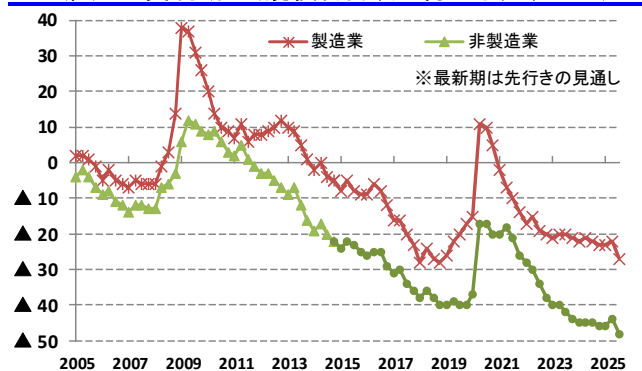
（出所）日本銀行

生産・営業用設備判断DI（規模合計、過剰－不足、%Pt）



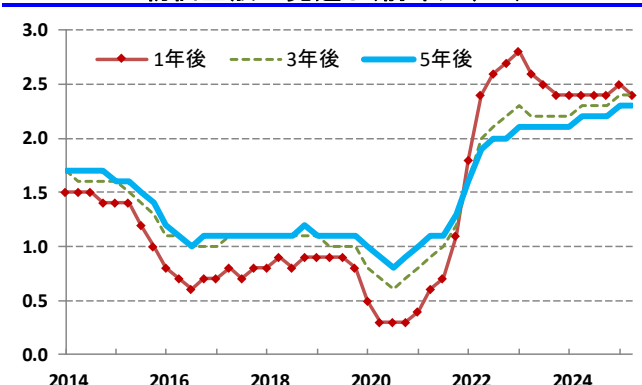
（出所）日本銀行

雇用人員判断DI（規模合計、過剰－不足、%Pt）



（出所）日本銀行

物価全般の見通し（前年比、%）



（出所）日本銀行